＜端出場・東平ゾーン＞整備計画図

旧広瀬家住宅
広瀬歴史記念館
別子銅山記念館
別子往還道
松山自動車道
ミュージアムリンク
住友鉱山鉄道下部線跡
マイントピア別子本館鉱山観光
旧泉寿亭特別室棟
旧端出場水力発電所
鹿森社宅跡
旧別子鉱山鉄道端出場鉄橋
（足谷川鉄橋）
旧別子鉱山鉄道端出場隧道
エコミュージアム
東平歴史資料館
銅山峰ヒュッテ
別子山ふるさと館

■ 旧端出場水力発電所【保存・活用・整備】

【保存】
- ■近代化産業遺産施設継続活用型保存
- ■国重要文化財の認定
- ■施設調査と価値評価に基づく施設保存の立案

【活用】
- ■旧端出場水力発電所景観保全活用
- ■雄大な産業革命を物語る博物館活用
- ■オーラルヒストリーによる体験者の記録保存と資料展示活用
- ■観光拠点（銅山の玄関口）
- ■コミュニティ活動の拠点

【整備】
- ■アクセス路整備
- ■旧端出場水力発電所のライトアップ

■ 着地型観光の促進【統一されたサイン計画、案内板、産業遺産説明板の充足】

- □ 市内統一誘導サイン、観光案内はマイントピア別子内の案内施設等を考慮し整備を図ります。
- □ 産業遺産説明板は八十八箇所に充足させ、周遊の面白みを作り、イベント等活動基盤を作り着地型観光を活性化させていきます。

■街道観光【別子往還道の調査計画】

- □ 街道の調査を進め、他地区と同様に産業遺産案内を設置する等周遊観光の基盤づくりを行います。
- □ 愛媛県と連携し歴史文化の道づくりを進めます。沿道の景観保全や道路交通計画等具体的な保存活用を計画し、市内に分布する近代化産業遺産のネットーワーク化を図ります。

■近代化産業遺産調査価値保存

- □ 近代化産業遺産の現地調査や資料調査を行い史跡保存に努め、必要であれば、史跡もしくは文化財として適切に保護政策を施し、現地に説明板等整備を図ります。

■協働のまちづくり【まちづくり体制づくり】

- □ 主体者の異なる博物館を連携しプログラム共有、博物館学びのネットワーク化と施設の利用促進、都市型観光促進に向けて、主体者、管理者、ボランティアガイド等で組織体制づくりを進めます。
- □ 端出場・東平ゾーンのエコミュージアム化、無形文化財の保存、地域教育との連携など協働のまちづくりの活動支援、近代化産業遺産の普及啓発活動、ボランティア育成市民団体への支援等まちづくり体制をつくります。

N

凡　例

- (一)新居浜別子山線
- 住友鉱山鉄道上部線跡
- 住友鉱山鉄道下部線跡
- 住友鉱山鉄道駅跡
- 登山道
- 銅(あかがね)の道
- 牛車道
- 炭の道
- ヘリピックアップポイント
- 拠点ミュージアム
- 既設ミュージアム
- ミュージアムリンク
- エコミュージアム
- 観光拠点
- 別子往還道　道の整備
- 国指定重要文化財
- 国登録有形文化財
- 主要な近代化産業遺産
- マイントピア別子
- 旧社宅区域

S=1/25,000　500 m